

ステークホルダー・エンゲージメント

基本的な考え方

当社グループの企業活動は、患者さんをはじめとする多様なステークホルダーとの関わりの中で進められています。ステークホルダーから信頼される存在となるため、コミュニケーションや適切な情報開示を推進します。皆さまからのご意見や社会のニーズは、課題や目標として企業活動に反映し、企業価値の向上と持続可能な社会の実現をめざします。

以下、当社にとって重要度が高いと判断したステークホルダーとの主なコミュニケーション方法・機会を紹介します。

> マルチステークホルダー方針

ステークホルダー	主なコミュニケーション方法・機会
患者さん・ご家族の皆さま	● 各種セミナーの開催 ● 患者団体・支援団体との対話 ● 「くすり相談センター」での情報提供（お問い合わせ） https://www.mt-pharma.co.jp/inquiry/index.html ● ウェブサイトを通じた健康支援情報の提供 （病気のお話） https://www.mt-pharma.co.jp/general/ （健康支援サイト） https://di.mt-pharma.co.jp/health-support/ □ ● JourneyMate Support Program（米国のALS 患者さんへの情報提供） https://www.radicava.com/patient/journeymate-support-program/ □
医療関係者の皆さま	● MR（医薬情報担当者）を通じた医薬品情報の提供と収集 ● 各種セミナー等の開催と専門医との意見交換 ● 医療関係者向け情報サイトの開設 https://medical.mt-pharma.co.jp/index.shtml □
従業員	● 各種研修、キャリア面談など ● 安全で快適に働ける環境の提供 ● 経営層との対話 ● 社内報、社内イントラネットを用いた情報発信 ● 労使協議の実施 ● 社内外ホットライン ● 従業員意識調査の実施
ビジネスパートナー	● 調達活動を通じた対話 ● CSR調達の推進を通じた対話（アンケート実施など）
地域社会	● 出前授業の開催 ● 企業見学の受け入れ ● 地域イベントの開催 ● 田辺三菱製薬史料館の開設 ● 地域社会でのボランティア活動 ● 事業所周辺の緑化・美化